

# 120年の歴史

7

このコーナーでは、宇都宮の120年の歩みを年表と写真で紹介します。

## 昭和35～40年



▲**国道4号線バイパス**  
高度経済成長期を迎えて  
車社会が到来し、宇都宮市  
周辺でも国道4号の混雑  
を避けるバイパスが開通雜  
しました。宇都宮工業団地  
開発計画と共に東部地域の  
開発に大きな刺激を与えた  
えました。

西暦  
年  
昭和  
主な出来事

西暦 年	昭和
1965 40	▽市内全域が都市計画区域に決定
1964 39	▽市下水終末処理場の操業が始まる
1963 38	▽富屋小前、西小東、横川西小前初の歩道橋を設置
1962 37	▽桜通り(軍道)の桜が伐採される
1961 36	▽高校野球全国大会で作新学院が春夏連覇
1960 35	▽宮原公園に野球場が完成
	▽大谷が県立自然公園になる



▶**桜通り(軍道)の桜** 戰時中から、北は師団司令部(現在のNHO栃木医療センター)前から南は野砲連隊(現在の宇都宮短期大学附属高等学校)前までの直線道路は、「軍道」と呼ばれました。道路の側の桜並木による見事な花のトンネルが両線都市民に親しまれてきましたが、アメリカンヒドリの害に遭いました。アーモンドが伐採されました。